

Y16a 科学ポスター「一家に1枚 宇宙図」の改定

高梨 直紘 (東京大学), 小阪 淳, 片桐 暁, 宇宙図制作委員会

科学ポスター「一家に1枚 宇宙図」を6年ぶりに更新し、2024年バージョンとしてリリースすることになったので、その内容について報告する。宇宙図は、文部科学省が毎年春の科学技術週間に合わせて制作・配布している一家に1枚シリーズのポスターである (<https://www.mext.go.jp/stw/series.html>)。2007年に最初の版が発表したが、その後の天文学の発展に伴って、これまで2度、2013年および2018年に大きな改定を行ってきた。今回の改定でも、最後の改定以降にあった新しい発見や、最新の天体画像などを反映させた他、既存の図版やテキストなどについても全体的な見直しも行った。さらに、今回の版では新たに「なぜ何もないのではなく、あるのか?」という天文学の前にある問いを中心に、哲学的な話題も含めることとした。このことによって、宇宙物理学としての天文学の側面だけでなく、自然哲学としての側面も示すことができた。本講演では、今回の改定のポイントを紹介するとともに、教育や普及における活用方法についても議論したい。